

静岡神経医療センターニュース



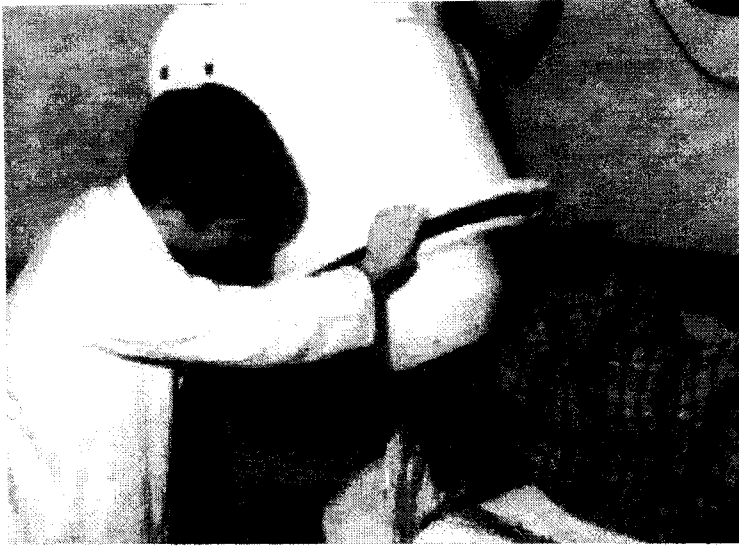
新採用の人達をよろしく

春4月、小・中学校への入学や進級、大学への入学、会社・事業所への就職等門出の季節でもあります。皆様には夢と希望を持ってそれぞれの方面に向かって進んでいることと思います。病院職員についても、4月は新採用者や転勤者が一番多い時です。看護部門にも毎年新人が数名就職してきます。今年は8名の看護師が就職してくださいました。病院の中を迷いながら、何を聞いていいか、特に患者様とのコミュニケーションでは緊張感でしどろもどろの時もあると思います。患者様には不安のないように、オリエンテーションや研修、各病棟では新人の方を経験豊富な看護師が受け持って指導し、一緒に行動しながら患者様のところへ伺います。患者様の皆様へは、新人に言っても分からないからと言わないで、どしどし話しかけて下さるようお願いしたいと思います。そうすることで新人さんもいろいろな場面に遭遇し、どうしたらよいか考え、一人前に成長していくと思いますのでよろしくお願いいたします。病院の新築・改築はまだまだ工事中ですが、夏頃には重心病棟の患者様も新しい病棟に移動できるようになると思います。重心の患者様が、時々看護師に連れられて管理棟からA棟に通ずる廊下から重心病棟の出来上がるの見に来ています。広々とした病室や広い窓、ゆったりしたお風呂場、日向ぼっこや避難路確保でベットも通れるベランダ、プライバシーに配慮した構造等患者様には待ち遠しい限りと思います。病院が新しくなりハード面ではすばらしくなりました。私達看護師は患者様に安心して医療が受けられるよう、看護援助や患者サービス等ソフト面に心がけていくことが大切だと思います。患者様が何を望んでいるのか、家族の皆様はどうしてほしいのかを常に考え、医師の治療方針の基に患者様と共に歩む看護を目指し、実践したいと思っています。

看護部長 加藤 典子

脳磁図検査 (Magnetoencephalography ; MEG) って何？

静岡神経医療センターには、神経磁気診断装置 (Magnetic Source Imager; MSI と略称) とよばれる検査機器が設置されています。これは脳の神経が活動した時に出る磁気を記録し、その頭の中の分布を解析する装置です。まだ国内外にも設置されている数が少なく、厚生労働省から「高度先進医療」として認可されています。MSI によって記録された磁気記録が今話題の脳磁図 (Magnetoencephalography; MEG と略称) です。



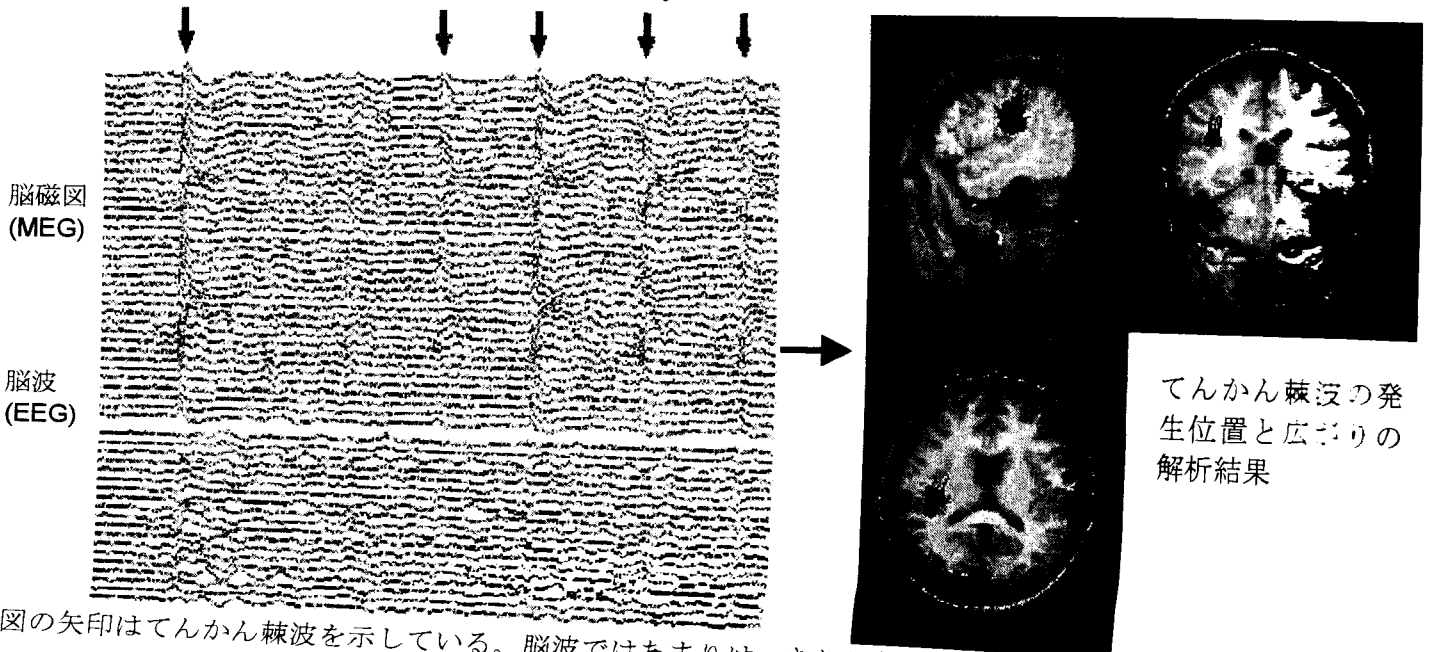
検査は寝た状態で頭に磁気の検出器をあてるだけです。痛みもなにもありません (写真左)。脳から発生した磁気の変化が波形として記録されますので (下図左)、検査終了後、コンピューターを用いてその中の異常な波形について解析し、それが頭の中のどこから出ていたかを分析します。通常、1 つのてんかん棘波について電流源の位置を 1 個推定し、一人の患者様について合計で 10 数個から数十個の電流源を求めます。この推定した電流源をダイポール (equivalent current dipole; ECD と略称) と

び、その分布から脳におけるてんかん焦点の位置と広さを知ることができます (下図右)。

これまでの脳波検査では、脳波に異常があることはわかるのですが、それが脳の中のどこから出ているかについては細かくはわかりませんでした。そのため、詳しい位置を知りたい場合は、手術によって頭の中に電極を埋込んで調べるしかありませんでしたが、この検査を使うと、手術なしにその場所を調べることが可能となりました。

磁気は電気的な現象であるため、脳磁図は、同じく電気的な検査である脳波としばしば比較されますが、実際には脳波と脳磁図は競合する検査ではなく、相補的な関係にあります。このため脳磁図検査の時には必ず脳波も同時記録し、異常波の検出効率をあげています。

検査を希望される方は、主治医へご相談ください。



図の矢印はてんかん棘波を示している。脳波ではあまりはっきりしないが脳磁図にははっきり記録されている。

医師勤務表

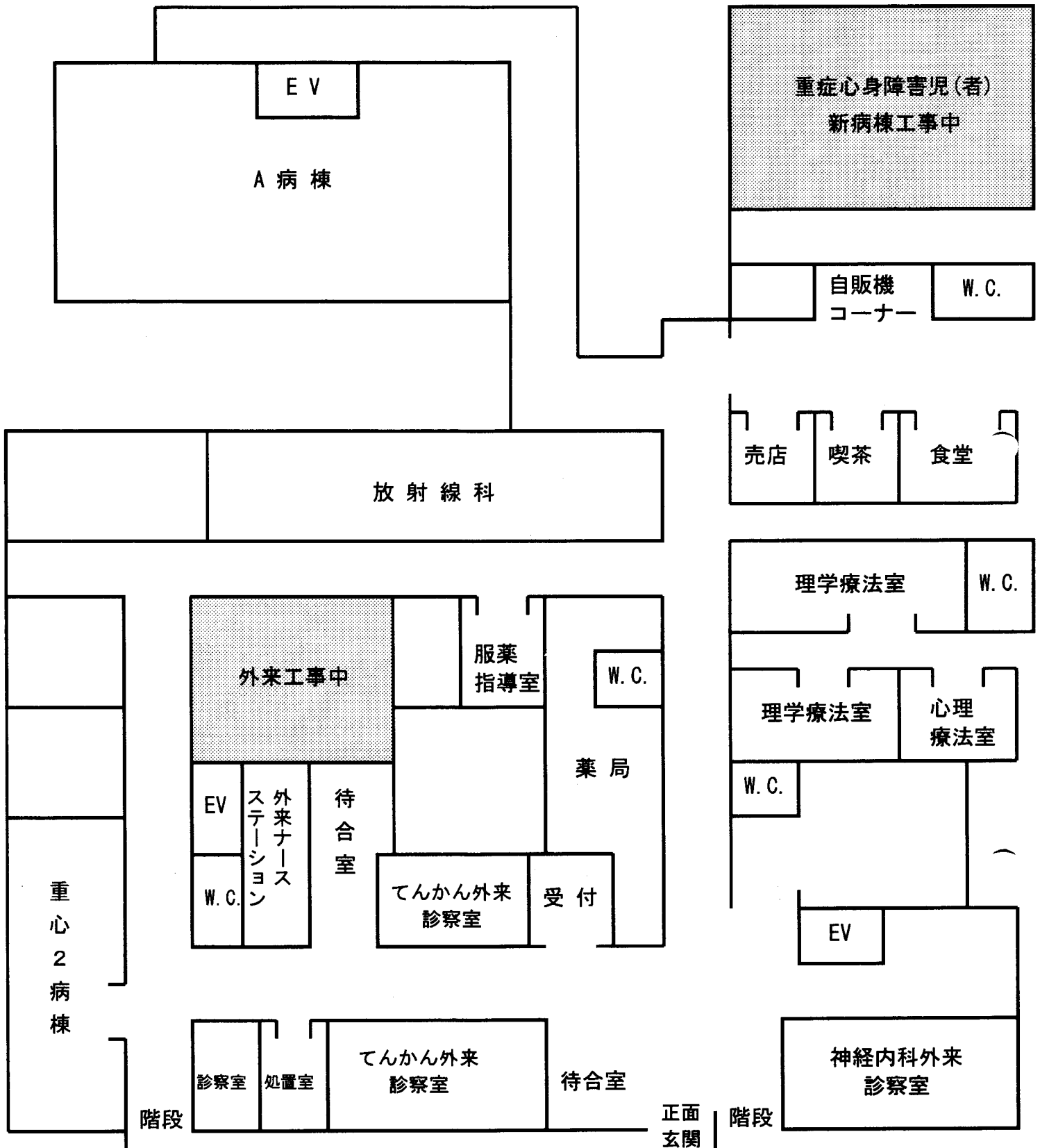
| 曜日 | てんかん外来医師 | | | | | | | | |
|----|----------|-----|------|----|-----|-----|----|-----|----|
| | 初診 | | | 再診 | | | | | |
| 月 | 藤原 | 渡辺雅 | 工藤 | 森川 | 福島 | 渡辺裕 | 重松 | 宇留野 | |
| 火 | 井上 | 日吉 | 高橋 | 森川 | 福島 | 渡辺雅 | 重松 | 宇留野 | |
| 水 | 重松 | 清野 | | 清野 | 福島 | 藤原 | 井上 | 日吉 | 大澤 |
| 木 | 井上 | 下村 | 久保田英 | 森川 | 福島 | 渡辺雅 | 八木 | 日吉 | 大澤 |
| 金 | 藤原 | 日吉 | | 森川 | 渡辺裕 | 渡辺雅 | 重松 | 宇留野 | |

| 曜日 | 神経内科外来医師 | | | |
|----|----------|----|-----|----|
| | 初診 | | 再診 | |
| 月 | 溝口 | 小尾 | 溝口 | 富山 |
| 火 | 溝口 | 小尾 | 小尾 | |
| 水 | 溝口 | 小尾 | 溝口 | 小西 |
| 木 | 溝口 | 小尾 | 馬場國 | |
| 金 | 溝口 | 小尾 | 溝口 | 小尾 |

- ・「物忘れ外来」
- ・「遺伝カウンセリング外来」
- ・「転倒予防外来」
- ・「ミオパチ外来」

| 病棟 | | 病棟医師 | | | | | |
|--------|------|------|------|----|----|-----|----|
| 重症心身障害 | 第1病棟 | 重松 | 下村 | | | | |
| | 第2病棟 | 渡辺裕 | 後藤 | | | | |
| | 第3病棟 | 森川 | 西田 | | | | |
| | 第4病棟 | 福島 | 宇留野 | | | | |
| 神経内科 | A2病棟 | 溝口 | 小尾 | 小西 | 富山 | | |
| てんかん | A3病棟 | 三原 | 鳥取 | 松田 | 大坪 | 馬場好 | 中村 |
| | A4病棟 | 高橋 | 後藤 | 吉田 | 山崎 | | |
| | A5病棟 | 田中 | 久保田裕 | 下村 | | | |
| | A6病棟 | 工藤 | 久保田英 | 芳村 | | | |

～ 工事のお知らせ ～



院内サービス部門のお知らせ

食堂・・・休日なし。入り口が閉まっても中に職員がいるときは、時刻にかかわらず対応致しますので、お声をかけて下さい。

喫茶・・・月～金曜日 9:30～16:30 土日祝日 10:00～14:00

売店・・・月～土曜日 9:30～17:00 日曜日 9:30～15:00



言語聴覚士の紹介



言語聴覚士は、言葉や耳が聞こえないなどのコミュニケーションに関する問題や、食事に関する問題を抱え困っている方のために、訓練・指導を行なっています。



現在は、当センターに入院しているてんかん・神経内科・重心病棟の患者様、神経内科の外来の患者様を対象としています。

具体的には、言いたい言葉がでてこない、聞いたり読んだりしたことの意味がわからないなどの『失語症』、声が出にくい、呂律がまわりにくくはつきり話せないなどの『構音障害』、食物をうまく飲み込めない、むせることが多いなどの『摂食・嚥下障害』の問題を持った方々を支援しています。問題に対して失語症状や口腔器官、発音などの検査・評価をして、それぞれの方にあった計画を立て訓練を行なっています。

コミュニケーションや食事は、生活をしていく上でとても重要なものです。コミュニケーションがうまくとれずに家の中から出ることが少なくなったり、電話に出ることや人と話すことに自信をなくしてしまった方や、食べ物が思うように食べれない方が、少しでも元の生活に戻れるようにと考えています。

現在、言語聴覚士は一人ですが、遠慮せずにお困りの方は相談しに来てください。今後も患者様やご家族の方々がコミュニケーションを十分に取れ、おいしく食事ができ豊かな生活が送れるようにより良い援助をしていきたいと心がけています。



言語聴覚士 廣瀬 直子



お知らせ

外来オーダーリングの開始について

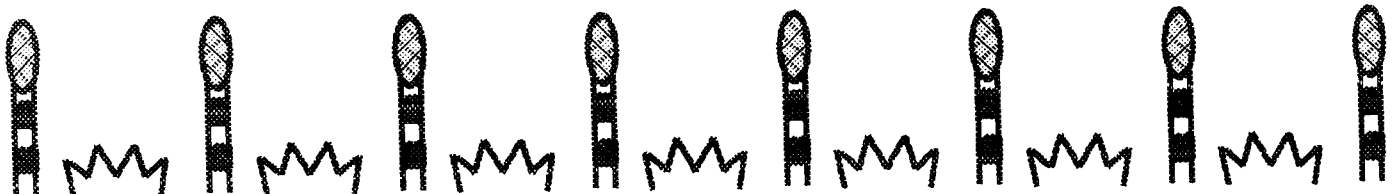
病院の検査、リハビリテーション、治療などはすべて担当医の医学的判断によって指示が出されて行われております。この指示のことを“オーダーリング”といいます。ご存知のようにこれまで当院では、それぞれの項目に応じた伝票（紙による指示書）を使って、院内各部門へそれを伝え実施してきました。

このたび本年4月からはコンピュータを用いてオーダーリングを行うことになりました。伝票が全くなくなるわけではありません

が、コンピュータを使うことによって、これまでより早く確実に指示を各担当部署へ伝え、診療の質の向上を図ります。

外来患者様の動きはこれまでと基本的に同じです。ただ、導入時には職員が操作に不慣れであったり、コンピュータの不具合がおこるおそれもあります。できる限りリハーサルなどを行い、それらを防止するように努めますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

外来医長 渡辺 雅子



再来予約制についてのお知らせ

平成15年1月から、当院の外来再来診療について、予約制を実施することになりましたので、皆さま方のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、手順は次のとおりです。

通常の手順

診察時に、外来担当医が患者さまの予定と診察予定を考慮して、次の再来診察日を決め、「予約表」をお渡しします。

その場で、患者さまの予定が立たない場合、 又は後日、予約日を変更される場合の手順

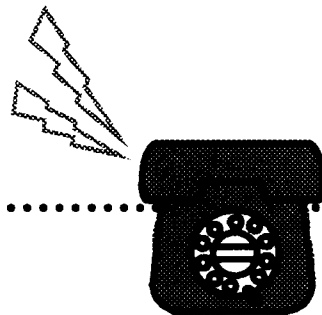
下記の「予約センター」へご連絡願います。

「予約センター」への連絡

神経内科 054-245-5446 内線2312

神経内科以外 054-246-1065 (直通)

※予約または予約変更の連絡は前日までの月曜日～金曜日(祝祭日を除く)の午後3時～午後5時の間にお願いします。



※ これは、予約日以外は診察できませんということではありません。状態が変化した時などには、予約日以前に臨時で受診されてもかまいません。

[ご注意]

1. 担当医の急な出張などの際には、担当医が診察できないことがあります。
2. 急患などのために、診察時刻が予約時刻より遅れることがあります。
3. 休診のご案内は、「当院ホームページ」で更新しております。

国立療養所静岡神経医療センター 院長



♪ バロックコンサート ♪

4月27日(日)18:00(開場17:30)より、当院3階講堂でドイツのカメラタ・モデルナという弦楽四重奏団によるバロック音楽の演奏会があります。古楽器(バロックフルート、ビオラダガンバ、テオルベ、バロックギター、チェンバロ)で、バッハ、テレマン、ヘンデルの有名な曲を演奏していただきます。参加は無料。詳細は外来看護師にお問い合わせ下さい。

編集 後記

静岡でも雪がちらつき、インフルエンザが流行し期待していた治療薬が品不足となってしまった冬が終わり、寒がりの私にとってはようやく動きやすい春が来たと喜んでいきます。(しかし、花粉症の方は目を赤くし、鼻を詰まらせ、

薬を服用すれば眠くてたまらない季節とお察しします。)このニュースも今回の春号で1周年となります。これからも皆様に適切な多くの情報を提供できるように心がけたいと思います。

古屋 裕之

